

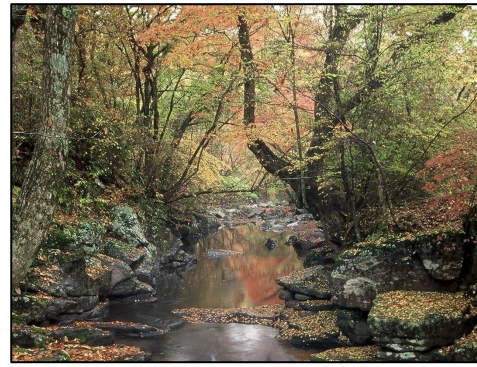
魅力

自然 温泉・リゾート

まちめぐり・まち景観 体験・イベント

## 旅館経営者等による、環境・景観・おもてなし向上の一体的な取り組みが滞在力の源泉

黒川温泉旅館協同組合が中心となり、観光客が好きな温泉に入湯できるシステムの構築や植樹活動等による周辺環境整備等に取り組み、黒川ブランドを発信、向上させ、毎年30万人の宿泊客数を維持している。



入湯手形をもとに温泉めぐり

### 宿泊者数

平成14年(2002)	39.7万人
平成15年(2003)	38.3万人
平成16年(2004)	33.6万人
平成17年(2005)	32.8万人
平成18年(2006)	34.0万人

### 入湯手形販売枚数

黒川温泉観光旅館組合統計

平成14年(2002)	21.4万枚
平成15年(2003)	21.2万枚
平成16年(2004)	14.7万枚
平成17年(2005)	13.6万枚
平成18年(2006)	15.0万枚

取組

案内・情報提供

景観保全・環境整備

人材育成

体験・イベント開催

広域連携の促進



200万枚記念入湯手形

### 入湯手形による露天風呂めぐり

黒川温泉では、旅館の一つ一つがお部屋を意味し、通りの一本一本が廊下と考える「黒川温泉一(いち)旅館」の理念のもと、24軒の旅館の露天風呂に入湯できる「入湯手形」の発行が、平成19年8月で200万枚を突破。

### 黒川温泉感謝祭

お祭りは、黒川に温泉を出してくれた「お地蔵様」への感謝と、その温泉を求めてお立ち寄り頂く多くのお客様と、いつも様々なご支援を頂いている地元の方々への感謝を込め、毎年10月第一土曜日に開催。



黒川温泉感謝祭

### 旅館の一体的な取り組み

筑後川の源流地「清流の森」を流れる美しい川を守るため、環境に優しい自然派石けん等を黒川温泉全体で取り組み、容器には「S」シャンプー、「B」ボディソープ、「R」リンスの浮き彫りシールで表示するなど点字の読めない視覚障害者の方にも判別できるように配慮している。(ユニバーサル・デザイン〔UD〕の導入)

また、旅館組合では、まちなみを統一する条例の設定と維持に取り組み、高さ制限や壁の色合い等の統一感を持たせ、ガードレールやカーブミラーも「土色」に施している。植樹は、旅館の建物全体を道路から見えにくくする工夫を施し、緑の中から突然旅館の建物が見せることで、おとぎ話の主人公になったような気分で、ちょっとしたサプライズが宿泊客へのときめきを助長させている。



〔UD〕が施された石けん等



女将の会の様子

### 滞在型温泉地への取り組み

地域還元のため入湯手形の制作を地元の「老人会」に委託し、入湯手形の収益から植樹景観を開発(涵養植樹)することにより、統一感のある街並みの形成によって季節感を出すなどの工夫を行っている。また、地産地消の取り組みも積極的に行っており、地元で採れた野菜等を旅館の献立へ取り入れ、女将の会が中心となって、昔懐かしい献立を復活する取り組みを行っている。他にも「おもてなしの心」向上の推進、黒川温泉全体の発展のため経営者や女将向けセミナー、リーダー研修等を実施することで滞在型温泉街への質の向上を追求している。

黒川温泉観光旅館協同組合  
TEL:0967-44-0076 URL:http://www.kurokawaonsen.or.jp